

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、毎週、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
TEL 096-234-1111(内線331)
✉ klg110@town.kosa.lg.jp

心地よく、懐かしい奇跡の物語

梶尾 真治著 / 『壱里島奇譚』



祥伝社
小説

現代の科学では解明できない謎の商品「おもしろたわし」を調査するため、商社マン・宮口翔一は生産地の天草諸島・壱里島へ飛んだ。しかしそこは奇妙な現象が続々と起こるパワースポット。翔一は“問題の地”信柄浦岳を目指すが…。こんなに心地よい、こんなに懐かしい物語があったらどうか。感動と驚きの癒し系ファンタジーです。

自然ににじみ出る笑顔を撮るため

高濱 正伸著 / 『思い出に残る子どもの写真を撮る方法』



草思社
娯楽教養

思い出に残る子どもの写真を撮る秘訣は、コミュニケーション。子どもの「いい写真」を撮るために大切なのは、カメラの知識ではなく、子どもへの接し方。何かを達成して自信にあふれた表情や、うれしさから自然ににじみ出る笑顔を撮るための、コミュニケーション中心の写真術です。数万人の子どもを見てきた「子どものプロ」が教えます。

人間関係がスーッと楽になる本

石原 加受子著 / 『離れたくても離れられない人との距離の取り方』



すばる舎
一般書

職場や家庭の「悩みのもと」になっている人間関係を見直しましょう。一緒にいると気疲れしてグッタリ。気乗りしない頼みなのに断れない…。こんなふう感じたときこそ、相手との「心の距離」を取り直す絶好のチャンス。人には「心地よい」と感じる距離がある。息苦しい人間関係がスーッと楽になる「自分中心」の心理学の本です。

大きな図鑑で運転手を体験しよう

元浦 年康著 / 『大きな運転席図鑑』



学研教育出版
児童書

新幹線、電車、はしご車、ショベルカー、路線バス、帆船、潜水調査船、ドクターヘリ、飛行機、スペースシャトルまで、10種類の乗り物の運転席を、大きな見開きの写真で紹介。普段見ることのできない運転席ですが、本を立てて見ると気分はまさに運転手。運転の仕方や、どんな人が運転しているのかも分かります。縦34頁の大きな本です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■ 開館時間 午前9時～午後5時 ■ 休館日 毎週火曜日、年末年始 ■ 貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

私が、紹介する本は、『ほんやのいぬくん』という本です。

犬くんは、本が大好きでした。だから、本屋を始めることにしたのですが、お客さんはだれもきてくれませんでした。

犬くんは、ひまだったのでお茶を飲もうとすると、ごふじんさまがきました。やっとお客さまがきたとうれしがっていたら、ごふじんさまのめあては、ミルクティーだったのでした。

今月の案内人



田端 綺宇ちゃん
[辺場区]

それからまた、ずーっとまわっていると、おじいさんが入ってきました。

おじいさんは、本じゃなくて道を聞きにきたの

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『ほんやのいぬくん』(L.イエーツ作)

本が大好きないぬくんは、本屋をはじめますが、お客さんはさっぱり。たいくつだったので、棚の本を取り出してページをめくると、そこには大冒険が待っていました!

でした。犬くんはしょんぼりしました。

もうまつのはやめようと、犬くんは、本をたなからとりだして読みはじめました。読んでいるときみしさをわすれていました。

本を読んでいると、お客さまがきたのです。

小さな女の子でした。犬くんは、うれしそうにしていました。

私も、おみせを始めようかなーと思っていたけれど、意外とむずかし

かったんだなーと思いました。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか?

町生涯学習センター図書室

TEL 096-234-1111(内線331)

✉ klg110@town.kosa.lg.jp

町公民館からのお知らせと話題

◀主催講座 第2回郷土の歴史を訪ねて

9月22日(水)「郷土の歴史を訪ねて」第2回を開催し、早川・白旗の歴史的遺跡を見学しました。

講師は、町文化財保護委員の久米壯亞さん(麻生原区)。受講者は22人。



▲山出の大武神社について説明する久米さんと受講者

バスで移動しながら、下横田の二段橋を見学。石に人々の願いを書いた三尊板碑(中早川)や、戦国時代の甲佐の

守りの拠点であった早川城跡(早川)を見て、円福寺跡阿弥陀如来像(同)など早川周辺の寺や神社を訪れました。その後、糸田堰(せき)を見学して、廻船業を営んでいた旧富永家(古閑区)の大富豪振りの話を聞きました。また、山出の大武神社を訪れたときは、山出の河童の昔話を楽しく聞きました。

豪振りのお話を聞きました。また、山出の河童の昔話を楽しく聞きました。

▶トピック

本町の活動を視察研修

10月14日(木)に宮崎県串間市自治会(13人)、20日(水)に菊陽町公民館(19人)が、本町の公民館活動の視察研修に来町されました。

研修では、町公民館事務局から、本町の活動内容などについて説明。さまざまな取り組みの中でも、部落公民館で

実施している地域交流学习「よなおし教室」や町公民館の主催講座である「出前講座」の実施状況について関心



▲視察研修で来町した宮崎県串間市自治会の皆さん

を持たれ、本町の活動を参考にしたということでした。

串間市は、高齢化が進展し、地域によっては限界集落が増えつつあるため、それに対応する活動を計画。菊陽町では、公民館長と区長が別の人が務める場合は報酬がなくボランティアとして活動しているなどの意見交換を行いました。

▶町公民館主催講座のご案内

第3回町民大学受講生を募集

第3回「町民大学」では、「絵手紙を描こう」を開催します。

- 日時 11月17日(水) 午前10時
- 会場 町生涯学習センター研修室
- 講師 熊本さわやか長寿財団
- 参加料 200円
- 準備物 季節の果物・野菜1個

第3回郷土の歴史を訪ねて

- 日時 11月19日(金) 午前9時
- 集合場所 町生涯学習センター視聴覚室
- 日時 乙女地区の歴史巡り
- 講師 久米壯亞さん(町文化財保護委員)
- 参加料 無料
- 募集人数 24人

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-1111(内線321)
✉k1g110@town.kosa.lg.jp

Human Rights

人権～自分らしく生きるために～

障がい者の人権について

障がい者を取り巻く状況

障がいのある人が日常生活や社会生活を送る上では、多くのバリアがあり、さまざまな面で不自由、不利益または困難な状況におかれています。

また、生まれたときから障がいのある人、病気や事故で障がいになる人など、その状況はさまざまで、障がいのある人が感じている不便さや必要としている支援は、障がいの特性や状態によって一人ひとりすべて違うことを理解する必要があります。

障がい者や高齢者が社会生活をして

いく上で、これを困難にするバリア(障壁)を取り除くことをバリアフリーと言います。障がい者などを取り除く障壁には、建物や道路の段差などの物理的なもののほか、障がい者に対する誤解や偏見などの心理的なもの、雇用や就労の機会が制限されるなどの制度的なものも存在しています。このようなバリアを取り除くという広い意味で使われています。

今後、取り組むべきこと

誰でも、病気や突然の事故により障がいを持つ可能性があります。障がいは誰にとっても身近なことであり、決

して特別なことではありません。

障がいのある人への偏見や差別といった「心のバリア」を取り除くため、まずは障がいのある人のことを知る機会を持ってみませんか。そして、障がいをその人の個性にとらえ、その持っている能力と個性を十分に発揮できる社会づくり、職場づくりに取り組んでいきましょう。

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-1111(内線323)
✉k1g110@town.kosa.lg.jp